

高野山大学 連続講座 概要・日程一覧

開講期間 平成31年3月7日(木)～3月29日(金)

【受講料】1講座(90分×2回)4,000円 ※ただし以前の連続講座受講者の中で修了証をお持ちの方は全講座500円引

講座①

《テーマ》弘法大師空海の生涯-「韜黙(とうもく)の日々」をさぐる-

講師 櫻木 潤 (専門)弘法大師空海を中心とする日本古代仏教史
空海は、唐で最新の密教を学び、帰国してからの約10年間の足跡を「韜黙(黙って包み隠す)」と表現していますが、『性霊集』などを紐解けば、さまざまな人々と交流し、多彩な活動を行っていた様子がうかがわれます。本講では、この時期の足跡に焦点を当て、密教宣布前夜の空海について考えます。
「韜黙の日々」とされる約10年は、空海の生涯にとってとても重要な時期と考えられます。『性霊集』を紐解きながら、お大師さんの思いを感じ取りましょう。

日程 第1回 3/7(木) 11:00～12:30 第2回 3/8(金) 11:00～12:30

講座②

《テーマ》金剛界マンダラの仏たち

講師 徳重弘志 (専門)インド密教
密教では、儀式の際に「マンダラ」と呼ばれる絵画を用いますが、ここに描かれている仏の構成は經典ごとに異なっています。本講座では、真言宗で重視されている『金剛頂経』という經典に基づく「金剛界マンダラ」に着目し、同マンダラに描かれている37体の仏たちの姿や伝承について学びます。
密教の尊格を深く理解するためには、日本における仏像だけではなく、インドで成立した經典の内容も知る必要があります。本講座は、近年の国内における学術成果を、分かりやすくお伝えすることを主眼にしています。

日程 第1回 3/7(木) 13:20～14:50 第2回 3/7(木) 15:00～16:30

講座③

《テーマ》弘法大師空海と山

講師 高柳健太郎 (専門)日本密教
弘法大師空海の手跡において、高野山の開創は重要な意味をもっています。それは、密教の実践、伝道、さらに鎮護国家・衆生利益という実質的な意味をもつとともに、密教教理の本質に関わる思想的な意味ももつように思えます。本講義では、空海の多くの著述のうち「山」に関わるものを取り上げて、空海の教えや事蹟における「山」の意味を考えてみたいと思います。
なるべく多くの空海の言葉を取り上げて、紹介したいと思います。空海の文学に興味がある方も、ぜひご参加ください。

日程 第1回 3/8(金) 13:20～14:50 第2回 3/8(金) 15:00～16:30

講座④

《テーマ》密教とマンダラ

講師 松長恵史 (専門)密教図像学
インドを源とする密教は、今から約1200年前に弘法大師空海により日本に傳來されました。密教の深淵な教えを我々に示してくれるもの一つに、たくさんのお仏たちが集まって構成されたマンダラがあります。この講座では、密教、マンダラの基本から、インドから日本までのマンダラの流伝に関して学習します。
密教の秘密やマンダラの構造について一緒に読み解きましょう。

日程 第1回 3/9(土) 9:10～10:40 第2回 3/9(土) 11:00～12:30

講座⑤

《テーマ》『大日本史』編纂と佐々宗淳の南朝史料調査

講師 坂口太郎 (専門)日本中世史
『水戸黄門漫遊記』でおなじみの「助さん(佐々介三郎宗淳)」は、歴史上では水戸藩主・徳川光圀に仕え、『大日本史』の編纂に取り組んだ歴史家でした。『大日本史』は、南朝正統論を特筆した歴史書として知られていますが、この当時、南朝の史実を調べる手掛かりは限られていました。この講座では、「助さん」による金剛寺・観心寺の調査を通して、南朝・楠木氏研究の始まりを考えます。
数百年前の過去の史実を探索するためには、先入観や奔放な想像を排した、慎重な学問的見識と方法が望まれます。江戸時代の歴史学者であった徳川光圀や佐々宗淳にスポットをあてて、歴史を調べ、考えることの意味について御一緒に思索を巡らしたいと思えます。

日程 第1回 3/10(日) 11:00～12:30 第2回 3/10(日) 13:20～14:50

講座⑥

《テーマ》高野山と織田信長

講師 榊原啓優 (専門)織田信長と高野山の関係
従来、織田信長の仏教に対する姿勢は厳しいものと見られてきました。その一例に、天正10年の高野山攻めが挙げられます。本講座では、高野山攻め以前の信長と高野山の僧侶との関係に迫り、信長の真言宗に対する意識を解き明かしていきます。そして、その意識をもって何故高野山を攻めるに至ったのか、絡み合う複雑な政治状況とあわせて解説します。
歴史上の人物のイメージは、多くの場合、小説やテレビによって形成されます。史料から織田信長の真実の姿を見つめ直してみませんか。また、組織というものが、ひとつのまとまりではなく、様々な思惑の集合であることを、戦国期の高野山から学びましょう。

日程 第1回 3/29(金) 15:00～16:30 第2回 3/29(金) 16:40～18:10

《お問い合わせ・お申し込み先》

※お問い合わせ・お申し込みは
2月18日(月)から受付開始



高野山大学

〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385
TEL. 0736-56-2921 / FAX. 0736-56-2746 <http://www.koyasan-u.ac.jp>

お申し込み～受講の手順

① 郵送または高野山大学HPよりお申し込みください。

本チラシの連続講座申込書を切り取り、必要事項をご記入のうえ、封筒に入れ、申し込み先宛で郵送していただくか、本学のホームページにアクセスし、高野山大学連続講座の申込フォームに必要事項をご入力いただき、送信してください。

高野山大学HP <http://www.koyasan-u.ac.jp>

高野山大学

② 受講票をお送りします。

お申し込み確認後、本学より受講票を発送します。当日は受講票を必ずお持ちください。

③ 受講料は各講座参加時にお支払いください。

当日、受付にて受講票を確認させていただきます。受講料は受付にてお支払いをお願いします。

連続講座参加申込書

ご参加ご希望の方は、下欄に必要事項をご記入の上、郵送してください。

フリガナ	
ご 芳 名	
〒	-
ご 住 所	
電話番号	自宅・会社・携帯
メー ル ア ド レ ス	自宅・会社・携帯
以前の連続講座の修了証をお持ちの方は、右欄に <input checked="" type="checkbox"/> 印をつけてください。	
<input type="checkbox"/>	

◎上記講義テーマ・日時をご確認の上、受講ご希望の回へ○印をつけてください。

講座①	
講座②	
講座③	
講座④	
講座⑤	
講座⑥	

※FAXでのお申し込みは、送受信のトラブル防止のため、受付いたしません。ご了承ください。

(キリトリ線)

(キリトリ線)